

奨学金・教育ローンとは？



進学先の検討とともに気になる学費サポート制度のこと。
まずは奨学金や教育ローンがどんな制度なのか知っておこう！



奨学金と教育ローンの違い

奨学金とは…

- お金の受け取る人・・・学生本人
- お金を返す人・・・学生本人
- お金の受け取る時期・・・在学中
- お金の受け取る方法
(日本学生支援機構の場合)・・・毎月振込

教育ローンとは…

- お金の受け取る人・・・保護者
- お金を返す人・・・保護者
- お金の受け取る時期・・・入学前～在学中
- お金の受け取る方法
(信販会社の提携教育ローンは学校口座へ直接入金)・・・一括振込

奨学金の種類

①

独立行政法人 日本学生支援機構

全国で最も利用されている奨学金制度。
高校在学中に予約申し込みができます。

②

学校独自

FSGカレッジリーグでは独自の様々な
学費サポート制度をご用意しています。

③

地方自治体・各種団体 企業の奨学金

定住や就職で返還が免除される場合
もあります。



奨学金の「給付型」と「貸与型」って何？

返す必要がない「給付型奨学金」

メリット

- ・奨学金の返済が不要。
- ・貸与奨学金と組み合わせ
申請できるものもある。

返す必要がある「貸与型奨学金」

メリット

- ・教育ローンと比べて金利が低い。
- ・無利子のタイプもある。

教育ローンの種類

① 国の教育ローン(日本政策金融公庫)

メリット

- ・奨学金と比べて借りやすい。
- ・在学中にかかる学費全額を申し込めるものや、請求額に応じて申し込めるものがある。
- ・いつでも申し込み可能。
- ・教育関連資金全般に利用可能。
- ・WEBで申し込み完結できるものがある。
- ・保護者が借り入れと返済を行うためお子さまの負担が軽減される。

② 銀行などの金融機関

③ 信販会社

学費サポート制度

自分の希望に合わせた学費サポートプランを選ぼう！



FSGカレッジリーグは、独自の奨学金をはじめ各種学費サポートプランで、あなたの学びを応援します。

日本学生支援機構奨学金

オススメ！

- 授業料・入学金の減額が受けられる！
- 返還しなくてよい奨学金が受け取れる！（一部除く）

A 給付型奨学金

〈高等教育の修学支援新制度〉

P16 へ

オススメ！

- 学費のほぼ全額を借りたい！
- 学費分割納入制度を利用したい！

B 貸与型奨学金

〈第一種・第二種奨学金〉

P17 へ

オススメ！

- 入学手続きからの学費分割納入制度を利用したい！

C 入学時特別増額貸与奨学金

〈一時金〉

P17 へ

教育ローン

オススメ！

- 教育関連資金全般にあてるお金を借りたい！

D 国の教育ローン

（日本政策金融公庫）

P18 へ

オススメ！

- WEBで簡単に申し込みできる！
- 在学中は利息のみの支払いもOK！

E 提携教育ローン

（オリコ・ジャックス・アプラス）

P18 へ

FSG オリジナル学費サポート制度

オススメ！

- 学費を分割で納入したい！

F 学費分割納入制度

P19 へ

オススメ！

- 学費の一部を用意したい！

G 無利子奨学制度

H 無利子キャリア奨学制度

P20 へ

オススメ！

- ご家族にFSG在校生卒業生がいる場合に！

I 紹介入学制度

P20 へ

オススメ！

- 合格ランクに応じた免除特典

J 特待生制度

P21 へ

地方自治体・各種団体・企業

オススメ！

- 定住や就職で返還が免除される場合も

K 地方自治体・各種団体等の奨学金

P21 へ

オススメ！

- 社会人経験の方対象

L 専門実践教育訓練給付金

M 教育訓練支援給付金

P22 へ

A B C

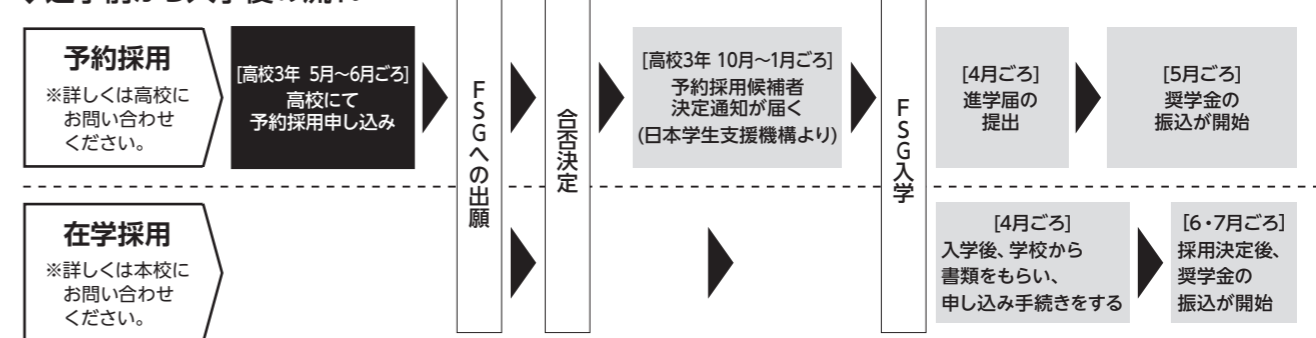
制度の見直しにより変更の可能性がありますので、申し込み時に配布される奨学金の案内冊子にてご確認ください。

日本学生支援機構奨学金制度 [JASSO]

日本学生支援機構奨学金は「給付型奨学金」と「貸与型奨学金（第一種・第二種）」があり、ご家庭の収入状況や成績により選択や併用が可能です。



◆進学前から入学後の流れ



A 給付型奨学金（返還不要）

学びたい気持ちを応援！

高等教育の修学支援新制度

入学金・授業料の
減免

給付奨学金の支給
（日本学生支援機構）
※一部を除く

世帯収入の目安です。家族構成および扶養する子どもの在学状況により世帯収入基準が変わります。

世帯収入 (年収目安)	1子・2子 世帯 (ただし資産要件あり)				多子 世帯 (ただし資産要件あり)			
	支援区分	給付奨学金月額 自宅通学 / 自宅外通学	減免上限額		支援区分	給付奨学金月額 自宅通学 / 自宅外通学	減免上限額	
			入学金	授業料			入学金	授業料
～270万円	第Ⅰ区分	38,300円/75,800円	150,000円	590,000円	第Ⅰ区分 (多子世帯)	38,300円/75,800円	150,000円	590,000円
～300万円	第Ⅱ区分	25,600円/50,600円	100,000円	393,400円	第Ⅱ区分 (多子世帯)	25,600円/50,600円	150,000円	590,000円
～380万円	第Ⅲ区分	12,800円/25,300円	50,000円	196,700円	第Ⅲ区分 (多子世帯)	12,800円/25,300円	150,000円	590,000円
～600万円	第Ⅳ区分 (理工農系)	—	37,500円	147,500円	第Ⅳ区分 (多子世帯)	9,600円/19,000円	150,000円	590,000円
600万円～	対象外	—	—	—	多子世帯	—	150,000円	590,000円

【支援内容】

- 入学金・授業料が免除または減額されます。
- 給付奨学金が支給（一部を除く）されます。
- 世帯収入（所得）に応じた支援区分で減免額および支給額が決まります。
- 毎年10月に支援区分の見直しが行われます。
- A給付奨学金とB第一種奨学金を併せて利用する場合、第一種奨学金の貸与月額が調整されます。
- 自宅外通学…採用当初は自宅通学月額を支給し、機構での審査後要件を満たした方は、自宅外通学となった月まで遡った分の差額が支給されます。
- 多子世帯とは扶養する子どもが3人以上であることが条件です。
- 理工農系に該当する学校は国際情報工科大学・国際アート&デザイン大学校です。対象学科は各校へお問い合わせください。
- 予約採用で<給付奨学金>の採用結果が第Ⅳ区分となった場合でも、入学後、多子世帯・理工農系に該当しない場合は「不採用」となります。

学費サポート制度

B 貸与型奨学金

◆募集内容

		第一種奨学金(無利子)	第二種奨学金(有利子)
募集時期		毎年4月ごろ(予約採用の場合は高校3年生の5月~6月ごろ)	
貸与月額		自宅通学:20,000円、30,000円、40,000円、53,000円から選択 自宅外通学:20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円から選択	20,000円~120,000円(1万円単位)から選択 貸与中に金額変更が可能
貸与始期		申し込んだ年の6~7月ごろ(予約採用者は原則5月)	
応募基準	人物	人物・学業ともに優れ、経済的な理由により著しく就学に困難がある方。	
	所得	日本学生支援機構が定めた収入基準額以下であること。 基準額、算出方法は家族の人数や構成によって異なります。	
	学力	高等学校最終2カ年の評定平均値が3.2以上など。 (予約採用者は評定平均値が3.5以上)	学習意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると学校長が認めた方、学年平均水準以上。
推薦方法		本校から応募基準内の申し込み者全員を推薦し、日本学生支援機構の審査により決定します。	

◆第一種奨学金・返還例(専門課程24ヵ月)

2年間(24ヵ月)貸与の場合	貸与月額	借用総額	返還回数	返還月額
	自宅・自宅外共通	30,000円	720,000円	108回(9年)
自宅通学	53,000円	1,272,000円	144回(12年)	8,833円
自宅外通学	60,000円	1,440,000円	156回(13年)	9,230円

◆第二種奨学金・返還例(専門課程24ヵ月)

利率1%の場合 ※年3%が上限です。

2年間(24ヵ月)貸与の場合	貸与月額	借用総額	返還回数	返還総額	返還月額
	30,000円	720,000円	108回(9年)	756,669円	7,005円
	50,000円	1,200,000円	144回(12年)	1,279,759円	8,886円
	80,000円	1,920,000円	156回(13年)	2,057,641円	13,190円
	100,000円	2,400,000円	180回(15年)	2,597,188円	14,428円
120,000円	2,880,000円	192回(16年)	3,131,772円	16,311円	

C 入学時特別増額貸与奨学金(一時金)

- 日本政策金融公庫「国の教育ローン」を申し込み、利用できなかった方が対象となります。
- 貸与額は10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択できます。
- 第一種奨学金または第二種奨学金と併用での申し込みとなります。(入学時特別増額貸与奨学金だけを申し込むことはできません。)

くわしい情報はこちら

文部科学省HP
*高等教育の修学支援新制度全体の概要を確認できます。



日本学生支援機構進学資金シミュレーター
*自身が対象となるかななどを大まかに調べられます。



日本学生支援機構奨学金相談センター
TEL:0570-666-301(月~金 9:00~20:00)
*祝日、年末年始を除く。通話料がかかります。
*給付型奨学金のほか、貸与型奨学金や返還のご相談も可能です。

D 国の教育ローン(日本政策金融公庫)

入学金 入学経費 学費 教材費 生活費 寮・アパート

※生活費は定期代などの証明できるものに限る。

3つのポイント

point 1

固定金利
年2.65%
(2025年3月1日現在)
最長**18年**の
長期返済

point 2

ご家庭の状況
に応じた
優遇制度

point 3

(公財)教育資金
融資保証基金
による保証

手続きの流れ

STEP1 申し込み
学校ホームページから24時間いつでも申し込み可能。

STEP2 審査結果の連絡
申し込み完了から10日前後で結果をお知らせ。

STEP3 契約
郵送でも契約可能。

STEP4 融資(入金)
審査結果から10日前後で入金。

※審査または契約時に申し込み本人の来店が必要な場合があります。 ※入学金の場合は、合格通知書などを確認後の振込みとなります。

国の教育ローン	
融資額	お子さま1人あたり上限350万円(一定の要件に該当する場合は上限450万円)
利用条件	お子さまの人数に応じた世帯収入(所得)の上限額を超えない方
金利	年2.65% (固定) 2025年3月現在 ※金利が変わる場合がありますので詳しくはお問い合わせください。
受け取り方法	保護者口座へ直接入金
返済期間	18年以内(元金返済据置期間を含みます)
据置期間	在学期間以内 据置期間中は利息のみのお支払いにすることができます。
問い合わせ先	教育ローンコールセンター TEL.0570-008656 / 03-5321-8656 https://www.jfc.go.jp/n/finance/seach/ippan.html

E 提携教育ローン(オリコ・ジャックス・アプラス)

簡単・便利・スピーディーに利用できます。

本学費ローンは、保護者にかわってクレジット会社が学費(入学金・授業料など)を学校へ立替払いする制度です。

入学金 入学経費 学費 教材費 生活費 寮 アパート

STEP1 申し込み
学校ホームページから24時間いつでも申し込み可能。

STEP2 審査結果の連絡
早ければ翌日には結果をお知らせ。

STEP3 契約
書類でも契約可能。

STEP4 融資(入金)
審査結果から2週間以内で入金。

クレジット	オリコ	ジャックス	アプラス
融資額	10万円以上 ※募集要項記載の納入金年額上限	20万円以上 ※募集要項記載の納入金年額上限	5万円以上 ※募集要項記載の納入金年額上限
申込者	原則保護者		
金利	年 4.0% ※1	年 2.5% ※2	
受け取り方法	学校口座へ直接入金		
保証人	原則不要		
返済期間	元本据置期間含め最長120回(10年)	元本据置期間含め最長120回(10年)	180回(15年)
問い合わせ先	オリコ学費サポートデスク TEL:0120-517-325 	ジャックスコンシューマードesk TEL:0120-338-817 	㈱アプラス クレジットセンター TEL:0570-088-805

※1.2 金利が変わる場合がありますので詳しくはお問い合わせください

学費サポート制度

① 学費分割納入制度

【申込資格】
日本学生支援機構予約採用者、または入学後に日本学生支援機構申込予定者。
※入学手続金から学費分割納入制度を利用する場合は、日本学生支援機構の予約採用者であり、さらに入学時特別増額貸与奨学金（※以下入増とする）申込予定者であることが条件となります。また、頭金として50,000円以上を納入していただきます。
※②③の学費サポート制度との併用はできません。

【対象金額】
入学手続金からの学校納付金すべて
※入学手続金から利用する場合は申込資格を満たしている方

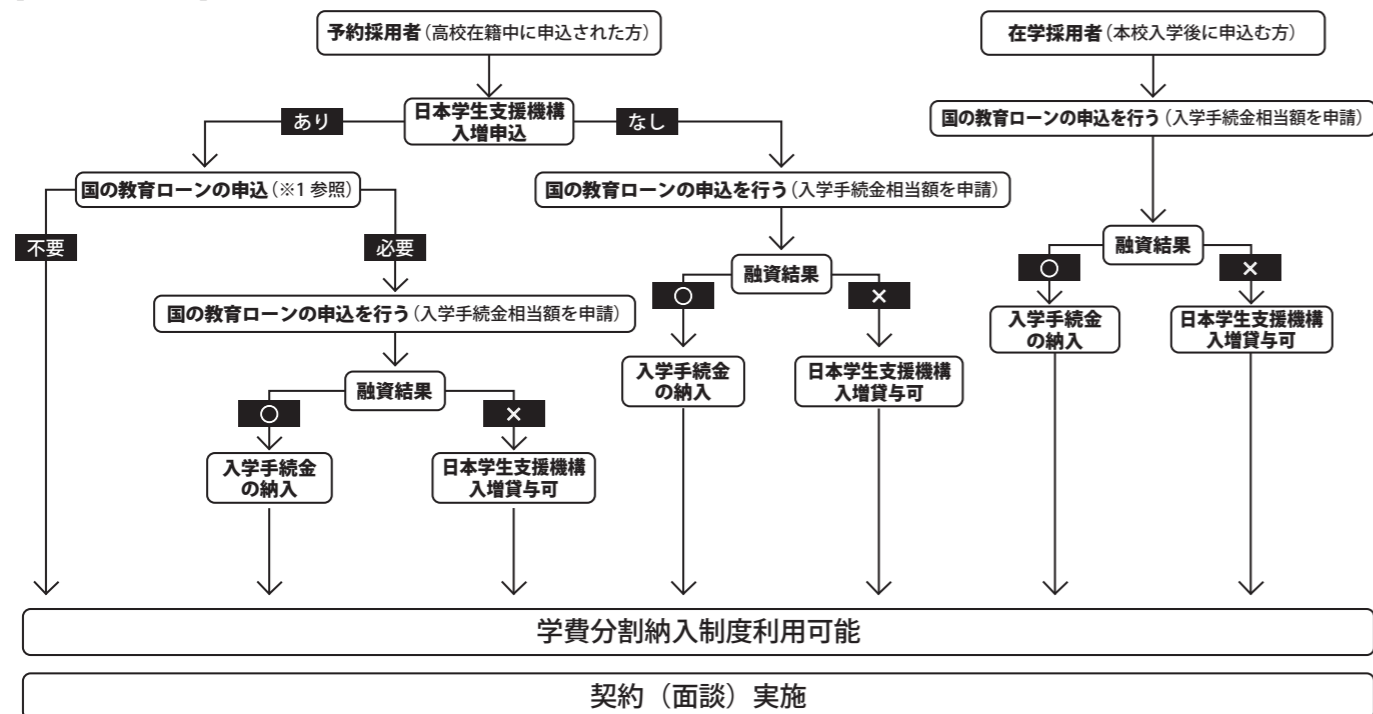
【事務手数料】
学費管理費として年1回15,000円（税別）が必要となります。

【支払い方法】
口座振替にて毎月16日（土・日・祝日に当たる場合は翌日）に振替予定。
※中途退学の場合、残金を一括でお支払いとなります。

【滞納対応】
1か月滞納：学生および保証人あてに督促通知を送付します。
2か月滞納：出席停止処分を検討します。
3か月滞納：除籍処分を検討し、奨学生の異動措置を行います。
また、それぞれの学年の12月末において未納がある場合には進級・卒業ができません。

【申込方法】
国際医療看護福祉大学校（TEL:0120-160-956）までお問い合わせください。

【フローチャート】



※1 令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知（一部抜粋）

2. 採用候補者となった奨学金の内容について		給付奨学金 (注1)	第一種奨学金 (無利子) (注5)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件 (注2) (注3)	支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	併用貸与の利用可			日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要
申込時の 選択内容 (注4)	貸与額	*****	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度 (注6)	*****	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

予約採用で入増の申し込みをした方は、「国の教育ローン」の申込：不要または「国の教育ローン」の申込：必要の印字があります。結果によって手続き方法が異なります。



② 無利子奨学制度 ③ 無利子キャリア奨学制度



	② 無利子奨学制度 高等学校新規卒業者	③ 無利子キャリア奨学制度 社会人・高校既卒者
申込資格	2026年3月高等学校卒業（見込）者 奨学生としての態度・行動を忘れずに学業に励む方。 経済的に修学が困難な方。	2026年4月2日時点で満19歳以上の者 奨学生としての態度行動を忘れずに学業に励む方。 経済的に修学が困難な方で日本学生支援機構給付 奨学金の申し込みが不可の方。
申込方法・書類	下記の書類①、②、③を出願書類と一緒に提出してください。 ①FSGカレッジリーグ無利子奨学生申込書 （本校のWEB出願ページよりダウンロード・プリントアウトしてください。または、本校までお問い合わせください。） ②所得証明書（市町村役場で発行のもの。源泉徴収票は不可。） ※所得の有無に関わらず、本人を含む家族全員分を提出してください。（就学者は不要。） ③住民票（世帯全員分）	
選考方法	入学試験の書類審査、面接および奨学金の申込書、所得状況により審査します。	
定員	200名	50名
金利	無利子	
貸与金額	年額30万円	年額100万円
返済期間	卒業後5月から5年以内	卒業後5月から8年4ヵ月(100回)
返済免除制度	在学中の態度、行動が特に優秀と認められた場合、卒業後の奨学金の返済を全額または半額免除する制度です。	
連帯保証人	ひとり親以外の場合は父母どちらとも	父母のいずれか1名、4親等以内の親族（有職者）1名
契約	書面取り交わし	



④ 紹介入学制度

FSGカレッジリーグの在校生・卒業生の紹介により入学を希望される方に、入学選考料や入学手続金を免除する制度です。



出願者が下記の対象に該当する場合は、入学選考料・入学手続金の一部が免除されます。
・紹介者及び被紹介者ともに全日制課程の学科である場合に限りです。
・紹介入学制度の他に特待生制度等の免除制度と同時に申し込みをした場合、免除金額の大きい方が優先適用となります。

対象	免除額
家族がFSGカレッジリーグのいずれかの学校を卒業されている方	入学選考料2万円、1年次設備費から5万円免除
家族がFSGカレッジリーグのいずれかの学校に在学されていて入学後同時在学となる方	入学選考料2万円、1年次設備費 全額免除
兄弟姉妹(双子含む)が同時にFSGカレッジリーグのいずれかの学校に入学される方	

※「家族」とは、2親等内の血族、配偶者、2親等内の姻族をいいます。
※出願時に所定の「紹介書」を提出してください。（本校のWEB出願ページよりダウンロード・プリントアウトしてください。または、本校までお問い合わせください。）

学費サポート制度

特待生制度

出願時に一定の基準を満たした方は、特待生として申し込みができる制度です。選考により認定された方は合格ランクに応じて免除特典が与えられます。

特待生制度名	免除特典
iMEDICAL特待生制度	Aランク15万円免除・Bランク10万円免除・Cランク5万円免除
iMEDICAL自己推薦特待生制度	Bランク10万円免除・Cランク5万円免除
iMEDICAL公務員試験特待生制度	Bランク10万円免除・Cランク5万円免除 ※公務員採用試験一次試験合格者は申込み時点でCランク5万円免除が保証されます。
iMEDICALキャリア支援特待生制度	Aランク15万円免除・Bランク10万円免除・Cランク5万円免除
iMEDICAL一人暮らし支援特待生制度	20万円×修業年限免除・10万円×修業年限免除 ※申し込み時点で「10万円×修業年限免除」が保証されます。
iMEDICAL進級時特待生制度	10万円もしくは5万円免除

各特待生制度の詳細はP9~10をご覧ください。

地方自治体・各種団体・企業の奨学金



【市町村の奨学金制度 一例】

奨学金制度	貸与額(月額)	金利	返済期間	問い合わせ先
本宮市未来担い手奨学金	50,000円	無利子	卒業の月の6ヶ月後から10年以内 【返還の免除制度有】	本宮市教育委員会 教育部 教育総務課 総務係 TEL:0243-24-5441
いわき市奨学資金奨学生	40,000円	無利子	貸与終了月の6ヶ月後から10年以内	いわき市教育委員会事務局 教育政策課 TEL:0246-22-7540
白河市奨学資金(貸与型)	40,000円以内	無利子	卒業の月または貸与の終了した月の6ヶ月後から15年以内 【返還の免除制度有】	白河市教育総務課総務係 TEL:0248-28-5540
南相馬市未来育成修学資金(育英資金貸付)	40,000円以内	無利子	返済期間はお問い合わせください。 【返還の免除制度有】	南相馬市 教育委員会 教育総務課 TEL:0244-24-5282

【看護師・臨床工学技士、言語聴覚士を目指す方向けの奨学金制度】

奨学金制度	貸与額(月額)	金利	返済期間	問い合わせ先
南相馬市未来育成修学資金(看護師等修学資金貸付)	100,000円以内 別途入学資金40万以内	無利子	返済期間はお問い合わせください。 【返還の免除制度有】	南相馬市 教育委員会 教育総務課 TEL:0244-24-5282

【看護師を目指す方向けの奨学金制度】

奨学金制度	貸与額(月額)	金利	返済期間	問い合わせ先
福島県保健師等修学資金修学生制度 詳しくはP11へ	56,000円(上限)	無利子	返済期間はお問い合わせください。 【返還の免除制度有】	福島県 医療人材対策室 看護職員確保担当 TEL:024-521-7222

【介護福祉士を目指す方向けの奨学金制度】

奨学金制度	貸与額(月額)	金利	返済期間	問い合わせ先
介護福祉士修学資金貸付制度 詳しくはP11へ	50,000円以内	無利子	返済期間はお問い合わせください。 【返還の免除制度有】	社会福祉法人福島県社会福祉協議会 施設支援課 TEL:024-523-1256
東北・会津地方介護福祉士養成貸付制度	36,000円以内 ※別途通学定期代可	無利子	返済期間はお問い合わせください。 【返還の免除制度有】	福島県 社会福祉課(福祉・介護人材担当) TEL:024-521-7322
南相馬市未来育成修学資金(介護福祉士等修学資金貸)	100,000円以内 別途入学資金40万以内	無利子	返済期間はお問い合わせください。 【返還の免除制度有】	南相馬市 教育委員会 教育総務課 TEL:0244-24-5282

※募集期間、申込資格、返還の免除制度など詳しい内容は各自治体にお問い合わせください。

教育訓練給付制度

働く人のキャリアアップ、キャリアチェンジを応援する制度です。

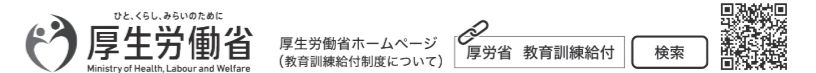
教育訓練の種類	給付	学校と学科	支給対象者 ※1	
			在職中	離職中
L 専門実践教育訓練	在学中 教育訓練経費(学費等)の 50% (最大) 支給 80万円(最大) (年間上限40万円×2年間)	国際ビジネス公務員大学校 ・こども保育科 国際アート & デザイン大学校 ・グラフィックデザイン科 ・ペット総合科 国際情報工科大学校 ・2級自動車工学科 ・情報システム科 ・放射線工学科 ・電気電子工学科 ・ドローンスペシャリスト科 ・情報システム工学科 2年制 国際医療看護福祉大学校 ・看護学科 ・介護総合マネジメント学科	受講開始日時 点で雇用保険 の被保険者で あった期間が 2年以上	受講開始日が 離職した日の 翌日から1年 以内 受講開始日時 点で雇用保険 の被保険者で あった期間が 2年以上
	卒業後 追加で教育訓練経費 (学費等)の 30%★ 支給 32万円(最大) (年間上限16万円×2年間)			
	合計 学費(入学金・授業料) の 80% 支給 128万円(最大) (年間上限64万円×2年間)			
M 教育訓練支援給付金 ※2	離職前の基本手当の日額の 60%相当		×	○※3

※1 初めて受講する方の場合です。 ※2 専門実践教育訓練を受講する方を対象とした給付金です。
 ※3 そのほかにも条件があります。詳しくは、お近くのハローワークにお問い合わせください。

教育訓練給付の支給を受けるまでの流れ



※1 受給資格確認は、専門実践教育訓練または特定一般教育訓練を受講する場合に必要な手続きです（一般教育訓練を受講する場合は必要ありません）。
 ※2 専門実践教育訓練の場合は6ヵ月ごとの支給申請により給付を受けられます（特定一般教育訓練及び一般教育訓練の場合は訓練終了後に一括で支給申請）



※厚生労働省 HP より抜粋

給付金手続きの注意事項

専門実践教育訓練給付金制度の手続きは必ず、受講開始日(対象校入学)の1ヵ月前までに行う必要があります。対象校に進学を希望している方で、専門実践教育訓練給付金制度の条件に当てはまる方は、ハローワークで申請手続きを行ってください。

不安解消! 「学費」なんでも Q & A

学費について

Q 進級するときの学費について支払いが不安です。

A 教育ローン等の申込は随時可能です。また進級後、4月ごろ日本学生支援機構の奨学金の申込み案内があります。詳しくは本校までお問い合わせください。

Q 学費などの引落日はいつですか?

A 6月(教材・実習費)
8月(1年次後期授業料)
3月(進級時年間学費)
上記請求月の6日になります。引落日が祝日等で休みの場合は翌営業日となります。

※海外研修費は請求額が確定次第引落となります。

Q 学費を分割納入することは可能ですか?

A 日本学生支援機構申し込み(採用)の方に限り可能です。分割納入制度を契約していただき、事務手数料として年1回¥15,000(税別)が必要となります。(お申し込みの際は本人、父母等に來校いただきます。)

※その他教育ローン等申し込み状況の理由により、1カ月の延納は可能です。

奨学金、教育ローンについて

Q 高校で日本学生支援機構奨学金の手続きをしましたが、この後何をすればよいですか?

A 「大学等奨学生採用候補者決定通知」を本校へ提出してください。入学後、インターネットで手続きします。奨学金は5月に振込予定です。(4.5月の2ヵ月分)

Q これから奨学金を申し込みたいのですが、いつでも申し込みできますか?

A 日本学生支援機構は年2回(例年4月・10月ごろ)の申し込みです。4月申し込みは入学後、申込書類をお渡しします。奨学金は6月に振込予定です。(4.5.6月の3ヵ月分)

Q 学費以外にも借入れがあるので、教育ローンを借りるのは難しいと思いますが...?

A 日本学生支援機構の申し込みをおすすめいたします。



Q 奨学金や金融機関の教育ローンで借りたお金は、寮費や生活費にも使えますか?

A 各種奨学金や銀行等の教育ローンで借りたお金は、寮費や生活費にあてることもできます。ただし、一部の金融機関で提供される教育ローンでは、金融機関から学校に直接、「学費」として納入されるため、寮費や生活費にあてることができません。

Q 兄弟(姉妹)がいて、既に教育ローンを利用しています。このような場合は、もう教育ローンを借りることはできないのですか?

A 国の教育ローンでは既に兄弟(姉妹)の方が利用されていても、学生1人につき350万円までの融資を受けることができます。

高等教育の修学支援新制度について

Q 高等教育の修学支援新制度はどのように申し込みすれば良いですか?

A 日本学生支援機構の給付奨学金をお申し込みください。採用された区分に応じて減免額が確定します。

Q 減免対象となった場合、すでに納入済みの入学金・1年次前期授業料はどうなりますか?

A 入学後にご納入いただく1年次後期授業料、次年度学費へ充当させていただきます。

※授業料・設備費のみ充当可能です。

その他

Q お金を借りるのではなく、返済不要の学費サポート制度はありますか?

A 学校の特待生制度があります。入学時や進級時の成績や生活態度が良好な方について、入学金や学費の一部を免除する制度です。詳しくは本校までお問い合わせください。

Q 自分が高等教育の修学支援新制度の対象か知りたいです。

A 奨学金シュミレーションサイト
<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp>
ご自身が対象になるかなどを大まかに調べられます。

